



伝承によるけん玉パフォーマンス

修道大学の学生による佐伯汁の出店

「けんだマルシェ」

廿日市駅通り商店会

毎年恒例の年末年始スタンプラリーが、毎週月曜日から土曜日まで、空き店舗や駐車場を活用した「けんだマルシェ」が今年1月13日に開催されました。廿日市でお店をされている方の出店やけん玉パフォーマンスに盛りだくさんの一日でした。また、新たなイベントとして「けん玉頭まき」も開催。けん玉商店街オリジナル饅頭をゲットしようとする方が参加してくださりました。初の試みの「けんだマルシェ」。多くの方が商店街に足を運んでくださり、大変盛り上がりました！

「新春恒例初夢大抽選会」

廿日市市串戸商工振興会

今年1月8日月曜日祝日にJR宮内串戸駅近くで、毎年恒例の大抽選会が開催されました。子どもから大人まで多くの方がたくさんスタンプカードを持って会場に来てくださいました。特賞は誰の手に!?とわくわくしていると、小さなお子さんが見事ゲット！その他の景品も豪華で、商店街の店舗で利用できる商品券やお米など、帰る時にはたくさん荷物を抱えて、笑顔で帰る方がたくさん！とても和やかな抽選会でした。



「佐方夜市」

佐方中央商店会

佐方中央商店会主催の「佐方夜市」が今年も開催されます。佐方川緑地公園でのステージや大抽選会が行われたり、会員さんの店先ではビールや唐揚げ・焼きそばなど販売があります。昨年度のステージパフォーマンスでは、吹奏楽部の演奏や山陽女子学園高等部のマーチングバンドやカラーガード、ダンスの披露もありました。今年のステージでは、どんな発表があるかお楽しみに！この機会に、佐方のまちを歩いて、お祭りを楽しんでみてください！



令和6年7月20日(土)  
17時30分～  
佐方川緑地公園にて開催!!

「けんだまつり」

廿日市駅通り商店会

けん玉商店街(廿日市駅通り商店街)において、コロナ禍で2019年の開催を最後に見合わせていた「七夕まつり」をリニューアルして再開することとなりました。その名も「けんだまつり」です！けん玉ワールドカップの決勝前夜に開催している祭り「けん玉deナイト」と同日に組み込み、これまで同様「地域の子どもたちに楽しんでもらう」お祭りとしてリニューアルします。桑原旅館付近駐車場では、商店街や廿日市内のお店などの飲食ブースやキッズゲームコーナーがあります。つつむ前駐車場ではステージ会場を設け、19時30分頃からは「けん玉deナイト」で盛り上げます。この機会に商店街で楽しい思い出を作りましょう！



令和6年7月27日(土)  
17時～21時  
けん玉商店街周辺  
(駅通り商店街)にて

廿日市市  
串戸商工振興会



はっかいち  
本通り商店会

商店街

廿っけん

shotengai hakken

NO.2

廿日市  
駅通り商店会



佐方中央商店会



地域支援員の狩山です！  
商店街の情報をこの冊子やSNSで発信しています。  
ぜひご覧ください！

Instagramで情報発信中!!

地域支援員のInstagramで商店街のお店の紹介やイベント情報を発信しています。  
ぜひチェックしてください!各店のSNSも要チェック!!



@RIVERO\_0425

地域支援員のInstagramのQRコード  
(rivero\_0425)

〈問い合わせ先〉  
廿日市市地域支援員  
商店街活性化担当  
0829-30-9140



歴史めぐり

● 正覺院の歴史

皇極三年(六四四年)に、平良岩木普明が現在の篠尾山に通い念仏三昧に勤しんでおり、養老元年(七一七年)には、庵(いおり)、簡素な仮小屋を建立して住んでおりました。天平年間(七二九年～七四九年)に行基菩薩が地方巡錫(じゅんしゃく)し、法相宗を広めておられた時、当地にもお立ち寄りになり、その際に岩木普明氏が行基菩薩に従い法相宗の僧侶になり篠尾山大乗寺(ささおさんだいいじょう)と号しずっと守っていました。

その後、二代目の靈光律師の時代に、お大師様弘法大師(空海)が弥山に訪れた時のご縁で真言宗に改宗されたというのが、最初の歴史です。

お寺の歴史を見つめると、本堂裏にそびえ立つ「千年樟(くすのき)」と共に歩んできた千三百年余りの道程では当たり前前に栄枯盛衰がござります。

天福元年(一一三三年)に、桜尾城主藤原親実卿が鎌倉の在柄天神(えがらてんじん)を産土神(うぶすながみ)として勧請(かんじょう)され、当山鎮守と定められ、篠尾山大乗寺を桜尾城祈願所として定められました。

文明十年(一四七八年)藤原親実卿が先祖の藤原親実の供養のためと、不動明王(現正覺院本尊)を勧請し、この時から正覺院(しょうがくいん)と名乗るようになります。

その後、慶安五年三月(一六五二年)に、天満宮を遷座され廿日市氏神として祀るに至りました。江戸時代を越え、明治時代に至るまでは寺院と神社の双方を管理し、当院が別当職として祭事を司ることとなったのが「天神坊(てんじんぼう)」「言われていた所以(ゆえん)」です。

しかし、明治維新の際、神仏判然の令が布告され、廃仏毀釈運動の時代になり、明治四年(一八七一年)にはすべて分離し、当時の住職が歴史を鑑み篠尾山大乗寺正覺院を選び管理することを決めました。

そして、当院の歴史を語る上で欠かすべからぬ存在が「楠(くすのき)」です。



「ありきたりかもしれないが、おもしろい」と話すオーナー。広島牛と瀬戸もみじを取扱っている精肉店。

広島牛は県内の黒毛和牛A4以上を取り扱い、瀬戸もみじは特に地元廿日市産豚肉である岡村養豚場産を店頭や廿日市内の販売店に取り扱っているそう。手作りのお惣菜やお弁当、野菜なども販売している。

「肉めし」生の牛肉でご飯を炊く古くからの広島レシピを引き継いでいる、毎週水曜日限定の広島市西区の郷土料理。

「ハンバーグ」広島牛ハンバーグ、肉の菊貞(国産豚肉)、瀬戸もみじ豆腐ハンバーグの3種類を販売。

「牛のあみ焼き」昔ながらの製法にこだわってつけ焼きのたれを直火で焼くため、あっさりとした食感が楽しめる。再度温めいらずで、常温でそのまま食べてもおいしいのが特徴だ。

「きつかけは何でもいいので、広島牛と瀬戸もみじを両方食べてほしい。例えばハンバーグを3種類買って食べ比べてみるとか。両方味わって、うちのこだわりを確かめてもらえたら嬉しい。」と語ってくれた。皆さんの特別な日やちょっとした贅沢したい時、肉の菊貞を利用してはいかがでしょうか？

「「きつかけは何でもいいので、広島牛と瀬戸もみじを両方食べてほしい。例えばハンバーグを3種類買って食べ比べてみるとか。両方味わって、うちのこだわりを確かめてもらえたら嬉しい。」と語ってくれた。皆さんの特別な日やちょっとした贅沢したい時、肉の菊貞を利用してはいかがでしょうか？」



風俗維新の習俗として、通・どこの布巻など、告・告の具、経・各の具、神像・仏像・各の破壊行

判然たる神像・各の破壊行  
 神仏判然たる神像・各の破壊行

● 楠(くすのき)

四十数年前、広島県と廿日市町が篠尾山急傾斜地崩壊防止の工事をする事になりました。その工事の規模は大きく、篠尾山(正覺院と天満宮側)の南側から西側、北側に至るまでの広範囲でした。

樟の根が傷付き枯れる心配をしなければならぬほどでしたが、山自体が崩壊するひとつの原因になる可能性があります。出来るだけ枯れないような施工をお願いしました。

しかしながら、巨木の周辺を工事する際には、ほとんどの枝を剪定する処置が必要でした。その枝の剪定をしてもらった時、人間の胴体より太い枝があり、棟梁さんがノギスで年輪を数えたそうなんです。

数えられる年輪が一二〇〇、数えられない内側の年輪を合わせるとそれ以上あったそうです。その当時、現名菅住職は、樟の樹齢は一二〇〇年です。」と語っておられました。

私(現住職弘順)は、この場所に初代が通い始めた頃には既に樹齢百年程度で、特に樟は成長が早い木なので、「当時に既に沿岸部の目印になっていたのではなかったか?」「現在では樹齢一五〇〇年余りの歴史があるのではなかったか?」と考えるに至りました。

またその時代、神仏や自然を大切にす文化が生まれており、巨木に対して畏敬の念を抱いて、ここに人が通う意味となっていたのであろうと思っております。

そのように歴史をずっと見続け見守っている樟を敬っているからこそ、廿日市の町も発展してきたのだと思います。

お陰様で「千年楠」はすっかり元氣になり、より大きく青々と茂り、毎年アオバズクが営巣にやってきました。

● ぐすのきまつりのはじまり

二〇一十七年に当院創建一三〇〇年記念事業として車参道の整備をし、加えて本堂北側の多目的広場の整備もしました。

その理由は、記念事業計画に取り組み中で「地域のにぎわいを創出するお役目が寺社にあるのではないのか?」との思いを強く感じる「祭」を立ち上げてはどうか?と考へが至ったからなんです。

そこで、まずは定期的なたき火をして集まろうと、3人組でスタートしました。お寺が外向きに何か行事を始めると、根付かせたいという思いがあるの、最低でも五年、そして十年と続けていきたい。」

そこで、初めの十一月二十三日に「どぶろくまつり」を立ち上げ、豊作に感謝することを第一に、どぶろくで乾杯し、焚き火を囲む非日常を楽しんでおりました。三人組が数年後には約五十人が集うような規模に成長しました。

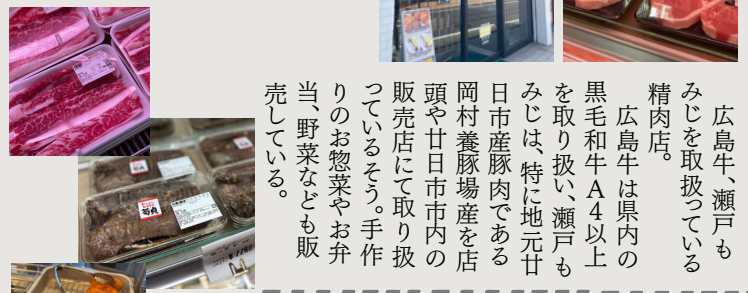
満を持して「ぐすのきまつり」へと改名し、いよいよ友人達の楽しみから、地域の楽しみへ昇格させたいと思っていた矢先のコロナ禍でした。「思い描いた形で開催が難しくなりそうだ...どうしようか。」と思索しておりましたが、世の中の様子が少し落ち着いてきたタイミングで、屋外にて三密を避ける条件に当てはまる形で開催してみよう」と、四年前の二〇二〇年十一月二十三日に始めて地域の方々にも宣伝して、地元のお店さんや地域の皆様のお陰様で大盛況のうち第一回ぐすのきまつりを終了致しました。その後は毎年開催しており、毎回「来場の皆様、関係各者のお力添えで順調にすくすくと育つぐすのきまつり」です。

「新嘗祭」の日に開催することで、宗教的観点から地域の文化を見つめるアプローチも期待できます。地元シンボルである「鎮守の千年樟」に必ず豊作の感謝を祈り、お勤めを行います。ぐすのきのファン、廿日市大好きさん、焚き火大好きさん、お酒が好きなんも、お酒が飲めない人も、参加した老若男女みんなが楽しめるお祭りです。

今年もまた色々な方のご理解協力を得て、成長した「祭」をご来場の皆様に見せられたら嬉しいですね。「ぐすのきまつり」は毎年十一月二十三日(勤労感謝の日)に開催致しますので、是非お越し下さいませ。



KUSHIDO  
**肉の菊貞**



「牛のあみ焼き」昔ながらの製法にこだわってつけ焼きのたれを直火で焼くため、あっさりとした食感が楽しめる。再度温めいらずで、常温でそのまま食べてもおいしいのが特徴だ。

「肉めし」生の牛肉でご飯を炊く古くからの広島レシピを引き継いでいる、毎週水曜日限定の広島市西区の郷土料理。

「ハンバーグ」広島牛ハンバーグ、肉の菊貞(国産豚肉)、瀬戸もみじ豆腐ハンバーグの3種類を販売。

「住所」738-0033 廿日市市串戸3丁目24-10  
 「営業時間」月～金 9時～18時 土 9時～17時  
 「定休日」日曜祝祭日  
 「Tel」0829-32-8058 ※HPあり

2020年6月にオープンしたプライベートネイルサロン「Util」(ユティール)。

20代～70代と幅広い年齢層の方から愛されているお店だ。元々ネイルサロンで働いていた店主。お隣のエディオン白清舎の店主の方に、今の店舗を紹介してもらい、お店をスタートさせた。場所や広さも個人であるならちょっとよく、最初はチャレンジショップの形で始めたそう。

お客さんが入らなかつたら辞めれば、いと軽い気持ちで始めたそうだが、今や地域に愛されるお店となっている。

お店では施術中タレットで動画が見れるようになっていて、しかし、多くの人が店主との会話を楽しんでるという。

そんな店主の人柄もこの店が多くの世代に愛される理由の一つなのだ。

HONDORI  
**private nail salon Util**

「ここでお店をやっているのだから、地域の人たちが来やすい店でありたい。」そう語る店主。そうありたいからこそ、ガラス張りで中の様子が見えるこの場所がぴったりに感じた。

「高齢のお客さんの中には、近くを歩いて何のお店か気になる方になり訪ねて来た方がいたそう。その方も今ではこの店に通うお客さんのひとりだ。」

そんな穏やかな雰囲気の本通り商店街にあるプライベートネイルサロン「Util」で、ネイルを楽しんでみてはいかがでしょうか?

「住所」738-0013 廿日市市廿日市2丁目7-30  
 「営業時間」10時～19時  
 「定休日」不定休  
 「予約方法(完全予約制)」LINE、Instagramから  
 「その他」駐車場1台有

EKIDORI  
**今井百花園**

昭和22年創業、今年で77年と長い歴史をもつ花屋今井百花園。

77年間、場所は変わりながらも廿日市駅通り商店街でお店を続けてきた。お花の相談にも丁寧な答え、和やかな雰囲気の内。私もつい話し込んでしまうほど居心地のいい空間だ。

「店頭では、他の花屋にはあまりない珍しいお花を仕入れよう意識している。」

お店に行くとかラフなカーネーションを見たことない花に出会うことができた。

お客さんからも「ここにきたら珍しい花があるよね。」と言われるほどだそう。お店に行くのが楽しみになる。

「住所」738-0013 廿日市市廿日市2丁目4-28  
 「営業時間」10時～18時  
 「定休日」日曜祝日(行事営業)  
 「Tel」0829-32-4187(31分)  
 「SNS」Instagram、Facebook

紹介

イギリスの雰囲気がある唯一無二で居心地のいい空間。外見から4つのお店が入ると一つのお店。一つのお店の中にカフェがあり、ライブスペースがあり、アパレルを販売していたり、テイカアウトもある。

そんなお店のテーマが「四重人格」。オーナーの大好きなイギリスのロックバンドのアルバム名から取ったそう、「喜怒哀楽をお店で表現している。」

SAGATA  
**cafe SQUEEZEBOX**  
 (スクイーズボックス)

「クアドロ飯店」たまたま覗いて見たラーメンを昔SNSにアップしたことがきっかけで、ラーメンを食べたいという声が多くあがった。それなら4が付き日限定でスタート。現在は、毎月第4水曜日限定でラーメンの日としてラーメンメニューのみ提供している。これがまた好評で、ラーメンマニアも訪れるとか。

「住所」738-0001 廿日市市佐方4丁目6-48  
 「営業時間」水～日祝12時～18時 金・土のみ12時～22時  
 「定休日」月・火曜日  
 「問合せ」各SNS (LINE、Facebook、Instagram)

